



後世に残したい ふるさとの味と伝統

(有)えがわ

主任

江川 真紀子さん



↑工場見学の気分を動画で味わいませんか？



「ふくのふゆ」は福井の味が凝縮された贅沢な新商品

家族で暖を取りながら冬に冷たい水羊かんを楽しむ。福井では老若男女に根付いている食文化だ。(有)えがわは昭和12年の創業以来、この伝統が永い歳月を経ても色褪せないように、親しまれる味を守り続けてきた。

全国菓子大博覧会では内閣総理大臣賞をはじめ、これまでに3度入賞するなど、全国的にも高い評価を得ている。

同社は宅急便の全国配送が始まった1970年代に水羊かんの発送サービスにいち早く取りかかり、水羊かんの全国普及に努めてきた。今年の11月には競合相手との差別化を図るため、主力商品である水羊かんの他に羽二重餅、焼ドーナツを詰め合わせた「ふくのふゆ」の販売を



福井市照手3-6-14
TEL : 0776-22-4952
FAX : 0776-22-5200
<http://www.egawanomizuyoukan.com/>

開始。同商品を「美味の急行便」と銘打ち、全国各地に福井の味をお届けする。水羊かんと銘菓羽二重餅は言うまでもなく福井を代表する和菓子であり、三方産の青梅をまるごと使用した焼ドーナツは地産地消を意識した洋菓子で、いずれも福井市の「ふくいのみみ」事業認定品に登録されている。

商品企画担当の江川真紀子氏は「県内のお世話になった方への贈り物や県外の方に対するふるさとの味や文化を知ってもらおうきっかけにしたい」と語る。

同社は冬に水羊かんを一家勢揃いで食べる古くからの慣習が失われないうちに、これからも福井の伝統として後世に受け継ぐ役割を担っていく。